

「なんかしょうや！」から始まった住民型有償サービス おいしい絆クラブ

地域での勉強会を経て、住民型有償サービスを発足。生活支援の有償ボランティア活動を行う他、区の役員と話し合いゴミ捨て場を増やすなど、地域の環境改善も併せて行っている。

C 助け合い活動の創出

②有償ボランティア

「なんかしょうや！」から始まった住民型有償サービス

おいしい絆クラブ

家の中のいろいろなちょっとしたことができなくて困ってる！

地域の役を終えたけど何かしたい！

この2つの声を結ぶには…??

地域での勉強会を開催してみよう！



平成28年8月～9月勉強会を開催（全5回）毎週開催
最終回にて生活支援ボランティア立ち上げを行うことが決まり、先進地を視察したり、検討委員会を作って準備をすすめ、平成29年7月に発足。会員制互助組織として、大石校区内にお住まいで、家事などの援助を必要とする、
①お一人暮らしの高齢者・高齢者世帯②障がい児・者及びその家族③その他の方のお家の中や外の困りごとをお手伝いする、有償ボランティア（30分につき300円）グループです。

合言葉は…「ちょっとしたことお手伝いします！！」

移動は自転車！
移動中も介護予防です！



一仕事終わった男の背中…。

活動の調整も
地域の方が行います！



利用会員さんとの会話も
大事にしています♪





住民型有償サービス
おいしい絆クラブ 設立総会

特技が活動に！手紙の宛名書き



チラシを校区内全戸に配布し、区長さん、福祉委員さん等の声かけや口コミで利用会員さんが増加しています。
・「可燃ごみを区内のゴミ捨て場まで持って行ってほしい。」との依頼があったため、本人の了承を得た上で、**活動を通して近所の見守りや声かけにもつながることを期待して**、同じ区内の協力会員をマッチングし活動を行っています。
（時間も短いため、ゴミ出し2回につき、300円）
また、活動の中から、「同じようにゴミ出しに困っている人がいるのではないか」という気づきから、**地域の役員さんと話をし、その区にゴミ集積場が2か所になった事例**もあります。
・校区内の就労継続支援事業B型の事業所が協力会員として登録され、施設外就労として実際に活動している事例などもあっています。
・大石校区で始まった生活支援の活動は他の地域にも派生し、他の地域でも生活支援ボランティアグループが誕生しています！

